

「発達障害のビデオエスノグラフィー」

日時 : 平成 22 年 4 月 19 日 (月)
第 1 部 : 10:00~12:00 勉強会
第 2 部 : 13:30~17:00 ビデオセッション
場所 : 角間キャンパス 中央図書館 2F グループスタジオ
講師 : 徳島大学大学院 榎田 美雄 先生
参加費 : 無料

◆アブストラクト◆

＝第 1 部 勉強会＝

エスノメソドロジーは、1960 年代の米国西海岸に始源を持つ社会学の一潮流である。それは、人々の相互行為を会話や動作の連続体（シーケンス）であると見なして、詳細に検討する学問であり、録音録画機を用いた「会話分析」との組合せによって大きく発展した。現在では、医学・看護学・教育学・工学らの諸学問と連携して、大きな成果を上げている。

本勉強会では、この新しい学問をとにかく最低限イメージできるようになるまで実践的に紹介する。アンジャッシュの DVD を確認することから始めて、ラジオスタジオの相互行為分析を通して、教室のビデオエスノグラフィーまでいきたいと思っている。

＝第 2 部 ビデオセッション＝

ビデオエスノグラフィーとは、ビデオを用いたエスノメソドロジー・会話分析をエスノグラフィーの十分な実施によって充実させていく方法である。同方法で、教室内における「発達障害」児と周囲との相互行為分析を行った。結果として「障害」を前提としない形で、教室内「秩序」の記述が可能となった。

◆講師紹介◆

榎田美雄（徳島大学 大学院 ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部）

専門は、福祉社会学、医療社会学、エスノメソドロジー。研究内容は、①福祉・家族・障害系②情報系③救急救命系④高等教育系⑤理論研究系と多岐にわたる。

しかし、基本的には「調査する人」。「理論 10 年、調査 100 年（よい調査は理論研究の 10 倍参照され続ける）」をモットーに、ビデオカメラを担いで現場に行き、録音・録画したデータをもとに解析している。

E-mail: kashida@ias.tokushima-u.ac.jp

HP: <http://web.ias.tokushima-u.ac.jp/social/kasida/kasida.html>

問い合わせ先

〒920-1192 金沢市角間町 人文学類 社会学研究室 担当：竹内慶至

TEL: 076-264-5476 E-mail: ntakeuti@staff.kanazawa-u.ac.jp

HP: <http://ristex-kanazawa.w3.kanazawa-u.ac.jp>